



2023.4.18

## EuroLuce | エウロルーチェ 2023 概略 鮮やかなポスターのアルファベットを探求する、 ヒューマンスケールの新しい都市型見本市

ミラノサローネと Lombardini22 のデザインスタジオのビジョンにより、従来の暮盤の目を一新させたエウロルーチェのレイアウトは、スマートで、とても効率よく、より持続性も高く、更にはサステナブルに進化することで出展企業および来場者に新たな認知度、機会、価値を提供します。

第 31 回エウロルーチェは、2023 年 4 月 18 日から 23 日までロー・フィエラミラノの 9-11、13-15 ホールで開催。見本市の形式と、来場者の体験の進化における新しい節目となる今年サローネは、ミラノの建築・エンジニアリングスタジオである Lombardini22 (ロンバルディーニ 22) によって、より魅力的で現代的なビジネスプラットフォームの構築を視野に入れた展示レイアウトが見直されました。

4 つのホール間の接続を改善し、来場者の導線をシンプルにし、より流動的にする一方で、来場者の方向性を明確にし、出展社の視認性を高め、各出展社に十分なスペースを確保することが建築家たちに求められました。

ロンバルディーニ 22 は、万華鏡のような見本市の状況を分析し、企業や来場者のニーズを慎重に再検討して、すべての人の期待に応え、感動を生み共感できる空間を実現するためのプロジェクトを立ち上げました。

イタリアの都市中心部の空間性からインスピレーションを得たという 2023 年のエウロルーチェは、不規則で流動的、かつ自由なリング状のレイアウトにより、新しい「The City of Lights (光の街)」となる予定です。スタンド中心のレイアウトから、人、そして見本市を訪れた人の体験に基づいたレイアウトに変わります。

この新しい展示計画を中心に、ベッペ・フィネッシが科学的プロジェクトと芸術的ディレクションを担当し、構成的で多面的な展示活動、それに対応するインターフェース、交流、文化、芸術のためのパブリックエリアやスペース(それぞれ異なる建築家によってアドホックにデザインされています)の提供を助長し、変化、質の高いランドスケープを生み出すために組み合わせた独自の文化コンテンツのコンセプトが開発されました。

中でも、フォルマファンタズマが設計した大型アリーナ「Aurore (アウローレ)」(ホール 13)は、本物の街の広場のように一休みできるスペースで、形、色、素材、光、音を組み合わせたデザインソリューションにより、共感覚を体験できる場所となります。ここでは、Salone del



Mobile.Milano 主催「Talks」が開催されます。ビジネスと文化が融合し、**驚きとインスピレーション**、そして対話が生まれる場となるでしょう。

会場では、空間が**来場者の導線**にどのような影響を与えるかを分析することで、**人々の自然な動きと調和し、効率的で直感的な導線**が描かれ、**曲がり角も少なく、オリエンテーションしやすいレイアウト**が実現されました。

来場者がニーズに合わせて輪郭を変え、石やコンクリートの層に日常使いの変化する層が加わることで、とてもリアルな都市をモデルとしたレンダリングから初めて「街」が生まれるのだとしたら、まさにこの予測不可能性が、**Studio Leftloft (スタジオ・レフトロフト)**にとって今回の新しい隔年開催見本市のレイアウトで来場者を展示から展示、スタンドからスタンドへと**誘導するサインをデザイン**するきっかけになったのです。蛍光紙、でんぷん糊、黒インクで作られた案内板は、**壁や街灯に貼られたポスター**のように、自由な空間を占め、支持体を必要とせずにインスタレーションを植民地化します。いわば「残酷な」グラフィックであり、エウロルーチェが会場の中で提案する異質な文化の提供の共通項となる**即席サイン**と言えます。

そして最後に、ロンバルディーニ 22 は自問自答します：「**エウロルーチェをどう照らすか？**」

答えは実に単純明解：「**すべて消すこと！**」

新しいレイアウトは、**暗い箱**の中に、**詩や感動**を伝える光が、出展企業のスタンドから差し込むようにデザインされています。

ロンバルディーニ 22 のジェネラルマネージャーである**ジュリー・フランツォージ**は、「ロンバルディーニ 22 は、エウロルーチェのための全体的なプロジェクトで確認されたように、本物のスタートアップ精神を持ち続けています。学際的なスキルやデザインの試みは、出展企業や見本市を訪れる人々にとって、アクセスしやすく、認識しやすいイベントにすることに貢献しています」と述べています。

プレスお問い合わせ先: 山本幸 [yuki@milanosalone.com](mailto:yuki@milanosalone.com)

International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti [press@salonemilano.it](mailto:press@salonemilano.it)